

ゆたかな労働と生活の場をめざして

発行. 社会福祉法人ときわ会

〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地

URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No. 513

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ鷹の台作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
あさやけ喜平橋食堂	小平市上水南町 2-23-21-5	TEL 042-312-0793
地域生活支援センターあさやけ	小平市小川東町 4-2-1 番地	TEL 042-345-1741
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0305
あさやけ風の作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



恒例の節分の豆まき。赤鬼と青鬼に向かって「鬼はく外！」と豆をぶつけて盛り上がりました。鬼は外の意味合いで「鬼謀」と福は内の意味合いで「立春大吉」とみんなで書きました。

豆まき

あさやけ第二作業所



磯野 祥子さん
(サングリーン)

仲間紹介

ひとりひとりが太陽

仕事頑張りたい



縫製班の磯野祥子です。サングリーンに二〇二〇年の九月に実習に入って、最初はダイレクトメール（下請け作業）をやり初めて、最初はシール貼りで破けて、それをなんとか貼り合わせて、ごまかして、ズルをしたんだけど、でも、下請けがなくなったりもそうだけど、石鹸をやったりもあつたけれども、大変だったから、石鹸を辞めて、又縫製班に入りアイロン、原反折をやったりして、全部自分には、あつてなくて慣れなくて、直線縫いとかもやつたけれども、うまくできなくて。でも、今はフューテック（フライヤーのフィルタづくりの作業）の仕事で、ここ最近になってやるようになりそれが凄く楽しくって、今後もやりたいと思っているし、納品に行つた

り、取りに行つたり、まあ、今後もフューテックと納品をやりたいと思います。なるべく、穴を開けないようにすることと二十枚を、間違えずに丁寧に優しく撫でるようにしようと思つているし、でも寝不足の時は、無理をしないように心掛けて、休んだりして調整して今後も、頑張りたいし、期待されているのを、裏切ることが無く、ウチに、信頼してくれているし、任せられているから責任を持つて、今後も頑張っていきたいと思つています。

「一人暮らしをしたいけど、いきなりは不安なのでその前段階として利用したい。」「親亡きあとのために、子供に自立の準備をさせたい。」「家族とうまくいかず距離を取りたい。これをきっかけに自立したい」これらは、サンライズに見学や相談に来た人からよく話される内容です。入所したあとも、そして関係者からも頻繁に出てくる言葉、「自立」。そもそも自立とはなんでしょうか。

「自立したい」、そう言ってくる人の言葉の裏にはいろんな意味があります。経済的な自立、精神的な自立、社会的な自立：家族に任せてきたことを自分でやらなければと思うこともあれば、ご本人よりご家族の思いが強いこともあります。「あなたに

とつての自立はどういうイメージですか」と出来る限り尋ねるようにしていますが、その答えのニュアンスは人によって異なります。

サンライズは主に精神障害のある人たちが暮らす通過型グループホームで、二年から最大三年という利用期限があります。サンライズの生活は、平日夕食提供を除いては、職員は夜間不在であり一般のアパート生活に近いスタイルになっています。

自立ってなんだろう

通過型グループホームの生活で得られるものは

共同ホームサンライズ
燕木 暁子

ここ数年はコロナ禍により夕食も各居室で食べる等、良くも悪くもまず個性が高くなりました。

サンライズへの入居は、実家暮らしだった人にとって生活環境ががらつと変わり、ゴミ出しや洗濯など生活のことをやるだけだと思つたより大変だと感じたり、心配していたことが意外とスムーズにできたり、一人で過こせて気楽だと感じたり：新たな発見や困りごと等、いろんな気づきがあります。一人暮らしには生活場面のスキルもある程度は必要ですが、サンライズの生活の中で、自分が主体となって感じたり、考えたり、選んだりすることを通じて、退去後の生活が自分なりにイメージできたり、こういうサポートがあればやっていけそうだなと実感できることが大切だと思います。

サンライズでの生活は、長い人生の中で通り過ぎるたつた数年ではありますが、単なる通過点ではなくサンライズにいた時間がその後の生活を後押しするような、いい時間であつてほしいと思います。退去後に一人暮らしとなつても、そうでなくても、その人なりの自立の形を一緒に見つけて応援していきたいです。



●お母さんから
陸哉 成人おめでとう。
少し小さく生まれたあなた。スウィングベッドに揺られながら眠るあなたがたまらなく可愛くて「目に入れても痛くない」ってこういうことかって思いました。もう二十年も経つとは思えない程よく覚えてます。それから今日までいろんなことがありましたね。父、母はあ

濱内 陸哉さん

あさやけ作業所

あなたの幸せを願いながらやってきたことには間違いありませんが、未熟な親で、あなたにはいらない苦労もさせてしまいましたね。反省しきりです。それでもたくさんの方から愛情と支援をいただいて、いくつもの山を乗り越えて本当に頑張ってきたと思います。偉かったね。
これまで、家族でたくさんの思い出作りましたね。あなたが居てくれたおかげで、父、母の世界が大きく広がりました。喜びをいっぱい伝えてあげよう。
これから先、あなたの幸せを願ってやみません。そして、あなたの周りに居てくれる人に感謝を忘れず、元気に過ごしていきますように。

20才(ハタチ)を迎えて
仲間の決意と紹介
—お祝いの会—



●お母さんから
しゅんしゅん、二十才おめでとう！二十年、思い返せば、大変なことの方が多かったような気がするけど(苦笑)、元気に二十才になってくれて、本当に嬉しく思います。しゅんが生まれてきてくれて、心配や大変なこともたくさんあったけど、それ以上に、しゅんがいてくれたおかげで、知らなかった世界を知り、経験し、しゅんがいなかったら出会えなかったであろう人との出会いもあり、この二十年間、私もしゅんと一緒に成長できたなあと感じています。今も毎日元気に作業所に

松田 俊哉さん

あさやけ風の作業所

●職員から
俊哉さん、ご成人おめでとうございます。早いもので入所から間もなく二年が経とうとしていますね。これまでは中々イベント等が開催出来ない状況でしたが、来年度こそ、楽しいイベントに参加できる年になればいいなと願っています。



●本人から
山崎 建侑さん
作業所は大変です。特に納品のお手伝いが大変です。でも、折りの作業が好きです。これからも折りの作業を頑張ってください。
最近では動画を見るのが好きです。電車、たまこっち、あいかわ、ムシキング、チャレンジ一年生、笑点など、いろいろ見ます。お給料でブラレールが欲しいです。あいかわのイベントにも行きたいです。
お父さん、お母さん、これからもよろしくお願いします。

あさやけ鷹の台作業所

●お母さんから
建侑 成人おめでとう。
今までいろんな手があったけれど、たくさんの温かいサポートをいただきました。楽しい事もいっぱいあったね。
これからもいろんな事を楽しんで、元気に明るく過ごしましょう。少しずつ周返しもできるといいね。
作業所で成人のお祝いの会をしていただいた時は、職員さんやメンバーさんやお世話になっている方たちに囲まれて、とてもうれしそうだったね。とてもいい笑顔が見れて、うれしかったです。
これからも支えてくれる人たちに感謝をして、建侑のペースでゆっくりがんばっていきましょう。



●本人から
氏家 真唯さん
二十歳になって、歌手と女優になりたい。アイドルになって、おどったり、歌ったりしたいの。AKB48になりたいです。仕事しながらきゅうりようをもらって、いい仕事にしたいと思っています。
それまでは、やせるようにうんどうして、やせてAKB48になりたいと思います。

サンクリーン

●職員から
恥ずかしがり屋だけど、社交的で人とおしゃべりするのが大好きな氏家さん。通い出した頃は体調も不安定で休みが続くこともありましたが、今は毎日通ってきています。縫製作業のふさんの直縫いやアイロンがけの仕事を頑張っています。これからの作業についてきくと、またデイベア作りたい！お父さんが使うような男性用のエプロン作ったりしたい！と思うーと、とても意欲的です。
先華メンバーの成人をお祝いした一年前から、ずくつと楽しみにしていたお祝いの会。当日は、本人にはサプライズでアイドルになってもらいました！手拍子やうちわがふられる中、マイクをもって歌って踊って、キラキラ輝いていました。
これからも、楽しいことや面白いことだけでなく、困ったり悩んだりすることもたくさんあると思います。いろんな体験や経験を、たくましくなっていく氏家さんを楽しみに見守っていきたいと思います。

小平の植物から染めて織った手織り商品 あさやけ鷹の台作業所

『コダイブランド』は個性的で小平ならではのもの、小平にふさわしい商品や製品、サービスなど幅広いジャンルで魅力を発信する小平商工会のプロジェクトで、鷹の台の染め製品は2017年に認定されました。

現在作っている染め製品は、手織りマフラーや手織りストール、染めストール、はんかち、てぬぐい、染め糸ブローチです。

染め製品の中には地域の方に寄付をしていただいたさくらや、作業所前の林に落ちているどんぐりなど小平産の植物で染めた製品もあり、それが鷹の台の染め製品の強みです。織り製品は糸を染めるところから始めます。自然の色に染まった鮮やかな糸を使った個性的なデザインが魅力的で、すべて一点物です。

製品は小平ファーマーズマーケットムーちゃん広場やCAZE CAFÉ なかまち、薬用植物園、KURUMIRUなどで販売しています。実際に見て触って染めや織りの良さを知っていただけたらと思います。

今年度コダイブランドのホームページがリニューアルされました。写真や動画で染め製品や作業所の様子などを紹介しています。ぜひご覧ください。



居心地の良いホームを模索して開所9年目 共同ホームはやぶさ

メンバーの生活パターンは定着しつつあり、作業所から帰宅してからの過ごしかたは、それぞれで、居室で雑誌、TVを見て過ごす方、DVDで動画を見ている方、写真撮影や音楽を楽しんでいる方など、のんびり1人の時間を大切にしています。また、職員やヘルパーさんとのコミュニケーションを積極的に取ろうとする方や洗濯や掃除のお手伝いを役割と感じながら日常を過ごされている方もいて、それぞれが思い思いにホームでの生活を過ごしています。

はやぶさでは、言葉にして意志を伝えることが難しい障害特性のメンバーが多数いながら長年の共同生活の中、それなりに皆が折り合いを付けて日常生活を送っています。一方で、人が一緒に生活しているなかでトラブルが起きることは避けておとることのできない課題でもあります。日常の様子を注意深く観察、記録して共有する、問題が起こる前に事前に予防できるように、メンバー同士の橋渡しになるような支援が世話人には求められていると感じます。

この3年間のコロナ禍の生活で、マスクの着用や手指の消毒、検温など、日々の感染対策を受け入れながら生活をしています。ホームでの生活、お休みの余暇活動も制限があり、だいぶ我慢もしているメンバーもいるのではないかと感じています。はやぶさでは、陽性者がでていなかったのですが、昨年10月末にメンバーが陽性に、12月には職員にも陽性者がでてしまいましたが、幸いにも後遺症がある方はいない様子です。その間のホームの運営は、ご家族、作業所の職員のご協力をいただきながら継続することができていました。5月には季節性インフルエンザなどと同じ5類に引き下げになるとの報道もありますが、今後も感染対策、予防をしっかり継続していきます。

毎日元気に作業所に通所でき、安全で安心した生活を送り、メンバーそれぞれの生活スタイルに合わせた居心地の良い環境の提供ができるように模索しながら、皆がともに共同生活できるホームを今後も提供し続けていこうと思います。



ちょっとくつろぎにおいでよ…



喫茶サタデーひだまり

にちじ：毎月 第3土曜日 13：30～16：00

ばしょ：小平元気村おがわ東 2階 第2会議室

精神保健福祉ボランティアの会 ひだまり

hidamarikodaira@gmail.com

四ヶ所 090-4170-8559 熊倉 080-5191-7512

会員募集



精神保健福祉ボランティアの会



ひだまり

誰もが集えるあたたかな居場所「喫茶サタデーひだまり」を運営。

演奏🎸と歌🎵とおいしいコーヒー☕が自慢です！

市内の精神福祉施設で「喫茶」のボランティア、ひきこもり支援からのお話の会等の活動もしています。

障害への理解を深めながら、一緒に活動を楽しむ仲間を募集中です。

お問合せ ☒ hidamarikodaira@gmail.com

☎ 四ヶ所：090-4170-8559 熊倉：080-5191-7512

■感染防止のため、新聞・雑誌等の回収品は玄関前にお出してください。ご協力をよろしくお願ひします。回収時間は午前9時から12時30分になります。

廃品回収のお知らせ

1月の廃品回収の回収量は8,190kgでした。内訳は新聞5,110kg、雑誌・ダンボール3,080kgです。収益は小平市の資源回収補助金も含めて114,720円でした

次回は3月18日（土）が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。